

仙台二中 防災だより

第1号

令和5年度 第1号
令和5年4月18日発行

発行者 防災主任

熊本地震から7年

今から7年前の2016年4月14日と16日の夜に、熊本県を中心に二度にわたって最大震度7の地震が襲いました。この地震で熊本城の石垣が崩れ、テレビ画面に映し出されたことを覚えている人が多いのではないのでしょうか？

熊本地震では、マグニチュード6.5の地震が起こった2日後にマグニチュード7.3の地震が発生しました。津波をもたらす海溝型地震ではなく、活断層が動いたことで発生した内陸型地震です。この地震では、内陸部の益城町や南阿蘇村では住宅や道路以外の被害も大きく、大学の敷地内に断層が地表面に現れたり、山肌が大きく崩れたりしました。また、橋が落ちたり、田んぼのあぜ道がズレたりもしました(写真は昨年熊本県を訪問した際に撮影したものです)。今は熊本地震を風化させず、後世に伝えるための震災遺構として保存されています。



地表面に現れた活断層



耐震補強されていない被災状況



崩落した旧阿蘇大橋



大規模な山崩れ跡(数鹿流崩れ)



地震でズレた田んぼとあぜ道



崩れた熊本城の石垣

熊本地震の被災地には仙台市や宮城県から物資の支援や職員の派遣を通して、復興を後押ししました。仙台市内には「長町・利府断層」と呼ばれる活断層があるため、油断は禁物です。

今年度も防災だよりを発行します

昨年度に継続して、今年度も防災だよりを発行します。不定期にはなりますが、今年度も校内で実施した避難訓練や防災学習の取組、防災情報のお知らせのほか、過去の災害も紹介します。QRコードを貼ったものについては、御家庭でご覧になっていただきたい内容や、お子様と一緒に考えていただきたい内容です。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

